あま市立美和中学校 校長 平野 誠二

## 新型コロナウイルス感染症拡大防止と熱中症対策について

入梅の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育に対しまして、ご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。

学校休業の措置が緩和されて、何とか学校が再開しました。少しずつではありますが、以前までの日常が戻ってきました。6月に入り、来週の後半には梅雨入りとの予報が出されており、熱中症も心配な季節になってきました。

さて、スポーツ庁は5月21日、全国の教育委員会などに対し、学校での体育の授業中のマスク着用について具体的な対応策を通知しました。

マスクを外している間は「生徒間の距離を2メートル以上確保する」「教師や見学生徒はマスクを着用する」とした上で、呼吸困難や熱中症のリスクを避けるために体育をする生徒は、「マスクの着用は必要ない」との見解を示しました。

さらに、「教員は原則として体育の授業中もマスクを着用するが、自らの身体へのリスクがあると判断 した場合や、指導のために自らが運動する場合にはマスクを外してもよいが、不必要な会話や発声を行わ ず、生徒との距離を2メートル以上、確保する」ことが適切であるとしました。

上記のことをふまえ、生徒の健康安全のため、また新型コロナウイルス感染症拡大防止のため本校では 下記のようにいたします。

記

## 1 基本的な姿勢

- ・ 手洗いやアルコール消毒、マスクの着用を励行し、ソーシャルディスタンスなどを意識した生活を 指導します。
- ・ 屋内の授業では、呼吸が苦しくなった場合や熱中症対策として、会話をしないことを原則に、一時 的にマスクを外すことを認めていきます。
- 2 体育の授業中(部活動もこれに準ずる)
  - 生徒間の距離を2メートル以上確保できるならば、マスクを外して活動してもよいこととします。
  - ・ 見学の生徒は、マスクを着用します。(部活動では、原則、見学者は帰宅させます。)
  - ・ 教師は、原則として体育の授業中もマスクを着用しますが、自らの身体へのリスクがあると判断した場合や、指導のために自らが運動する(模範を示す)場合にはマスクを外すこともあります。

## 3 登下校時

- ・ 原則、マスクをつけての通学を呼びかけますが、外す場合は、前後の歩行者や自転車走行車との距離を保ち、会話をせずに歩行(走行)するように指導します。
- ・ 歩行する生徒は、晴天時も、日差しを避けるために、安全に留意して傘を使用してもかまいません。

【問合せ先: あま市立美和中学校 教頭 兼子 修 電話 052-444-1026】